# はやしだより

2023年5月発行　広報誌　第41号

公益財団法人 林精神医学研究所
附属林道倫精神科神経科病院
〒703-8520
岡山市中区浜472番地
TEL. 086-272-8811
FAX. 086-273-9944
ホームページ
http://www.hayashi-dorin.or.jp/
E-mail:hamawww@po.harenet.ne.jp

♥病院理念
その人らしく生きられるように
共に支えあいます

♥基本方針
1、「心の病」の予防、治療、リハビリに取り組みます。
2、人権を尊重し、安全・安楽・信頼の医療に努めます。
3、地域と連携し、誰でも安心して暮らせる地域づくりに努めます。

## 看護部
## 新人看護師研修
### ～現場へ出る不安の軽減をめざして～

林法人看護部は、2018年度から林病院と岡山ひだまりの里病院合同で新人看護師を対象に集合研修を行っています。

4月の研修は「看護部理念・方針」「業務基準」「民医連の看護」「他職種の役割」「記録の重要性」「認知症の理解と看護」「精神疾患の理解と看護」「患者さんのみかた～ストレングスモデル～」「コミュニケーション技術」「排泄援助」「与薬の技術」「トランスファー」など多岐にわたった研修内容となっています。

「他職種の役割」では、精神保健福祉士、薬剤師、作業療法士、公認心理師の方に、専門職としての立場から各職種の役割について話をしてもらいました。この講義には医師も参加したことがあり、今後チームの一員として働いていく上で、その役割を知るということは、とても重要であり欠かせない研修のひとつになっています。

また、当院は民医連に加盟しており、法人看護部長が自身の経験を交えながら民医連の看護のすばらしさについても話しています。

ここ数年、コロナ禍で、病院実習も十分に行うことができず、就職してきた新人看護師は、現場に出て働く上での不安も大きいと思います。看護部では、その不安を少しでも減らしていけるようサポートしています。

林道倫精神科神経科病院
新人看護師研修責任者　眞柄　弘美

## 当院はお金のあるなしにかかわらず
## 安心して受診していただける病院です。

### ●無料・低額診療事業を実施しています　●差額ベッド代は頂いておりません

林病院は、患者さんの受療権を守る取り組みとして、無料・低額診療事業（無低診）を実施しています。無低診を適用されますと、当院の医療費が無料または低額になります。経済的な理由で医療費の支払いが難しい方、お気軽に相談室または受付まで、ご相談ください。適用にならない場合でも、解決策を一緒に考えていきます。

また、「命は平等である」との考え方から、差額ベッド代も頂いておりません。

精神科認定看護師のこぼれ話　その②

# SKMの会の取り組み
# ～「学び合い」を大切に～

精神科認定看護師　高木 俊輔

前回の連載から4カ月。色々なことがありました。世間ではワールドベースクラシックで盛り上がり、選手の方々より感動と勇気と元気をもらいました。「先入観は可能を不可能にする」大谷選手の座右の銘です。これは看護にも通じる名言だと思います。「自分の力では、これ以上出来ないかな。」とか、「今までこんな看護をしてきたから、これが正しい。」とか。今自分が行っていることが「限界で最適」と先入観を持ってしまうことで、今より質の高い看護や自分の成長といった可能性の芽をつぶしてしまうのではないかなとすごく考えさせられました。憧れの大谷選手の座右の銘を、私自身も大切にしたいなと思っています。

## SKMの会とは

さて、今回はS(精神)K(看護を)M(学びあう会)について紹介をさせて頂きます。精神科認定看護師に求められおり、林病院における私自身の役割として「実践」・「指導」・「相談」の3本柱があります。その中で「指導」のひとつとしてSKMをたちあげました。コロナの流行に伴い開催できない月もありますが、月に1回、日勤終わりの夕方から有志の学習会を開催しています。これまでの内容としては、様々な疾患について・リカバリーについて・精神科の薬について・アセスメントをどう行い記録に残すか・・・等々をテーマとして学習会をおこなっています。

立ち上げ当初は、人が集まってくれるか心配をしていましたが、実際ふたを開けると多くの方が参加してくれています。看護職者だけでなく他職種の方も参加してくれて、色々な視点で学び合う会になっています。SKMで大切にしているのは「学びあう」というところです。私自身が一方的に知識を伝えるだけでは、学習効果はあまり得られません。ある研究によると、講義を聴くだけだと学習効果はたったの5%しかありません。しかし、他者とディスカッションする等、能動的な行動をとると学習効果は一気に50%以上になります。そのため、病気の特徴や、看護の知識を学習するだけにとどまらず、実際の事例を皆で振り返ったり、これまでの成功したこと、心残りのこともみんなで共有したりと、ディスカッションも大切にしています。そうすることで、私自身参加者の皆さんから学ぶことが多くあり、「学び合う」ことが出来ていると思っています。学び合うことで、私自身が先入観をもって人をみていたり、ケアをしていたなと振り返ることができています。

次回は、自分自身が元気(心・体)でいるコツについて紹介します。

※精神科認定看護師：日本精神科看護協会が認定した看護師。５年の精神科臨床経験と教育課程を経て試験に合格すると認定される。

# 外来 ARP 開催中！

当院の外来アルコールリハビリテーションプログラム（以下ARP）を紹介します。

4年前より、外来認知行動療法を行っています。月2回、第2・4金曜日を基本としています。病棟ARPの認知行動療法テキスト「ニューライフ」を外来用に編集した、「ニューライフ継続編」を使用し、病気の理解と、酒害の振り返りや、これからの自分にとって必要な考え方と行動を学習しています。ここ3年は、コロナで開催が不安定でしたが、毎回3～8名程度の方の参加があります。

これに加えて、今年3月より、外来ARPとしてのアルコール教室を始めました。月1回、第1金曜日の開催で、北山医師が疾患についての講義をします。まだ始まったばかりですが、10名程度の方に参加していただき、入院中でないと受講できない北山医師の講義が聴けると好評です。

参加していただいている方は、まだ断酒の決意ができていない人から、断酒初心者の人、断酒ベテランの人まで色々ですが、皆さん、学習の場があることに意義を感じてくださっているようです。

当院は、洗練された入院ARPを持つ、岡山県でも数少ない病院です。アルコール依存症にとって、最も有効な治療は入院治療であることは言うまでもありません。しかし、昨今、アルコール依存症が社会でクローズアップされ、治療のニーズが増えているにもかかわらず、事情があって入院できない方・入院に抵抗感を感じる方も少なくはなく、病気の特徴である否認により治療を拒む方などにも、気軽に外来で参加できる外来ARPの需要は高まっていると思われます。昨年より外来ARPが保険点数化されたことも追い風となり、当院としても、柔軟な医療サービスが提供できるように、これからも患者様のニーズに寄り添っていきたいと考えています。

けやき外来
看護師　牧 いずみ

# 院内断酒会再開

## 待ち望んだ3年ぶりの開催

林病院で定期的に行われていた院内断酒会は、コロナ禍で長らく中止していましたが、5月10日に3年ぶりに開催することができました。参加された地域の方からも再開を待ち望んでいたという声が聞かれました。

久しぶりの開催でも参加者の多くが、自分の酒害体験を丁寧にふり返って発言され、実りのある会となりました。コロナ禍では自助グループを始め、多くの集まりやイベントが自粛を余儀なくされていました。院内断酒会の再開をきっかけに、コロナ前のような断酒を継続出来る場を取り戻していきたいと思います。皆さんもぜひご参加下さい。

デイケア
作業療法士　伍賀 大祐

# 改正精神保健福祉法について

## ～精神障害者の権利擁護の推進をめざして～

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（以下精神保健福祉法）の一部が改正され、令和5年4月に施行されました。精神障害者の医療と保護、および国民のこころの健康の増進を目的とした精神保健福祉法に基づき、精神科病院は入院の手続きや権利擁護等をおこなっています。

今回の法改正では、『障害者等が希望する生活を営むことができる社会の実現』のため、

① 相談支援体制の拡充
② 入院者訪問支援事業の創設
③ 精神障害者の権利擁護の推進

を趣旨とし、特に③の具体的な内容については、
医療保護入院における同意者を見直し、市町村同意な範囲を拡げることで適切な医療をタイムリーに提供できるようになること。

医療機関における虐待防止の措置の義務化や、入院時同意者による虐待有無の確認を行うことなどが新たに設けられました。

改正のポイントを正しく理解し、各関係機関とも更なる連携を深めながら運用していきたいと思います。

相談室　精神保健福祉士　二神 亜紀子

## 診察のご案内

### 入院対応
入院のご相談は、地域連携室へご連絡ください。
夜間・休日も対応しています。
TEL:086-272-8811

### 外来通院
外来通院の相談は「林病院けやき外来」へご連絡ください。
9:00～17:00　月曜日～金曜日
9:00～12:30　土曜日
TEL:086-272-8570

### デイケア・ナイトケア
9:00～20:00　月曜日～土曜日

### 重度認知症患者デイケア（わたぼうし）
9:30～15:30　月曜日～土曜日

## 林病院へのご案内

林病院へは…

- 岡山駅よりタクシー約10分
- 山陽本線（赤穂線）西川原駅より南へ徒歩13分
- 岡山駅東口バスターミナルより岡電バス「藤原団地行」、宇野団地入口で下車。西へ徒歩約2分
- 岡山駅東口バスターミナルより宇野バス「東岡山線」、林病院入口で下車。西へ徒歩約2分